

部局名	上下水道局	所属名	経営企画課	所属長名	立石 巖	電 話	483-6572
-----	-------	-----	-------	------	------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9912	事務事業名称	企業債利息（水道事業_収益的支出）						短縮コード	経常	9912	臨時	
予算区分	会計	63	水道事業会計_収益的支出	款	01	水道事業費用	項	02	営業外費用	目	01	支払利息及び企業債取扱諸費	
区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☒ その他				根拠法令等	地方自治法第230条・地方財政法第5条の3・附則第33条の7・地方公営企業法第22条							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
地方自治法第230条・地方財政法第5条の3・附則第33条の7・地方公営企業法第22条により開始する。 建設改良事業の財源として借入れた企業債に係る利息の支払い。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	6本の柱（章）	05	第5章快適生活都市をめざして					
事業区分「その他」のため評価対象外						大項目（節）	03	第3節水道					
						中 項 目	01	1. 水道					
						小 項 目	01	(1)水道の運営基盤の向上					
						細 項 目	02	②持続可能な経営基盤の確立					
実施計画の計画事業													
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	企業債									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 建設改良事業の財源として借入れた長期資金（普通貸付・固定金利方式）に係る利息を支払った。									
	※平成24年度に計画していること： 企業債(普通貸付・固定金利方式)利息の支払									
意図 （何を狙っているのか）	借入金利子を確実に支払う。									
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外									
区 分					単位	22年度	23年度		24年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし							
	指標2									
	指標3									
活動指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし							
	指標2									
	指標3									
成果指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし							
	指標2									
	指標3									
上位成果指標	指標1									
	指標2									
	指標3									

コード		9912	事務事業名称	企業債利息（水道事業_収益的支出）			所属名	経営企画課
			単位	2 2 年度	2 3 年度		2 4 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	271, 335	262, 196	261, 351	262, 289	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳			企業債利息 271, 335千円	企業債利息 262, 196千円	企業債利息 261, 351千円	企業債利息 262, 289千円	
人件費 (B)			千円	2, 100. 6	2, 050	1, 681. 6	1, 681. 6	
トータルコスト (A) + (B)			千円	273, 435. 6	264, 246	263, 032. 6	263, 970. 6	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由				
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☐ 結び付いている	事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある					
			☐ 結びつきが弱い・ない					
			☒ 評価対象外事項					
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 達成していない					
			☒ 評価対象外事項					
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 可能性はない					
			☒ 評価対象外事項					
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☐ 現状のままでよい	事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 見直す必要がある					
☒ 評価対象外事項								
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 効率性向上の可能性はある					
			☐ 両方可能性はある					
			☒ 可能性がない					
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等	類似 事務 事業 名称	1	実施主体 （所管部署）		
			☐ 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用					
			☐ I T化等の業務プロセスの見直し		2	実施主体 （所管部署）		
			☐ 受益者負担の見直し					
			☐ 類似事業との統合・役割見直し					
			☐ 上記以外の方法					
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある					
			☐ ない					

コード	9912	事務事業名称	企業債利息（水道事業_収益的支出）			所属名	経営企画課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了							
☐ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業区分「その他」のため評価対象外
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☐	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など							
事業区分「その他」のため評価対象外							

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外						
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続		事業区分「その他」のため評価対象外				
	☐ 手法プロセスの改革・改善						
	☐ 事業規模の拡大・縮小						
	☐ 統合・役割見直し						
☐ その他							
☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了							
☐ 現状のまま継続							